

九州の社会資本整備の重要性に関するシンポジウム

一般社団法人 日本建設業連合会 九州支部 主催

日本経済を支えるとともに、国民の安全・安心に寄与するストック効果の高い社会資本整備を、中長期的な視点に立ち戦略的、計画的に整備することが重要です。
また、気候変動の影響により激甚化・頻発化している気象災害や切迫する巨大地震から国民の生命・財産を守るため、防災・減災、国土強靭化やインフラ老朽化対策が重要であり、「防災・減災、国土強靭化のための5か年加速化対策」等の着実な推進と「国土強靭化実施中期計画」の早期策定が不可欠です。

シンポジウムは、社会資本整備が果たす役割とともに、防災・減災、国土強靭化の更なる推進の必要性について、幅広く共通認識の醸成を図ることを目的に開催させていただくものです。

日時 2024年 **10月16日（水）** 14:00～16:30（受付開始 13:00）

場所 **電気ビルみらいホール**
福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館4F

定員 300名

聴講無料 要申込▶

プログラム　全国土木施工管理技士会認定 CPDSプログラム（登録番号907836・ユニット数 3ユニット）

講演

1. 「九州における国土強靭化とインフラ整備の展望」
   森田 康夫氏　国土交通省九州地方整備局長
2. 「九州の経済発展と交流インフラ」
   岡野 秀之氏　(公財)九州経済調査協会　常務理事 兼 事業開発部長
3. 「下関北九州道路の早期事業化を目指して」
   利穂 吉彦氏　JAPIC 国土・未来プロジェクト研究会下関北九州道路WG リーダー

主催：一般社団法人 日本建設業連合会九州支部
後援：国土交通省 九州地方整備局／一般社団法人 九州経済連合会／公益財団法人 九州経済調査協会／
一般社団法人 日本道路建設業協会九州支部／一般社団法人 日本建設機械施工協会九州支部／
一般社団法人 建設コンサルタンツ協会九州支部／一般社団法人 福岡県建設業協会／一般社団法人 日本橋梁建設協会九州事務所／
一般社団法人 プレストレスト・コンクリート建設業協会九州支部／一般社団法人 日本プロジェクト産業協議会(JAPIC)／西日本新聞社
協賛：日刊建設工業新聞社九州支社／日刊建設通信新聞社九州支社／九建日報社